

会 議 録

1 会議名

平成27年度第2回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 協 議（公開）

(1) 平成27年度上越市地域活動支援事業（安塚区）について

(2) 安塚区地域協議会としての審議内容について

3 開催日時

平成27年5月21日（木）午後7時00分から午後8時00分まで

4 開催場所

安塚区総合事務所3階301会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：外立軍一郎（会長）、數井憲一（副会長）、池田三、岡秀實、小松光代、
長谷川直樹、丸山辰五郎、山岸重正、和栗喜栄、和栗昌夫

・事務局：安塚区総合事務所 蓑輪所長、小林次長、滝沢市民生活・福祉グループ長
（併教育・文化グループ長）、國保班長、高橋主任

（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容（要旨）

【小林次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：外立会長

【外立軍一郎会長】

- ・挨拶

協議事項（1）平成27年度上越市地域活動支援事業（安塚区）について事務局に説明

を求める。

【高橋主任】

資料No.1により説明。

安塚区の募集要項には、「委員全員の平均点が15点に満たない場合は不採択とする。ただし、採択事業の補助金額の総額が配分額に満たない場合は、平均点が15点に満たない事業であっても採択する場合がある。」と定めている。

安塚区の配分額520万円に対し、今回申請額の合計が498万円だったので、平均点が15点に満たない事業についても、再度ご審議いただくことになる。

また審査にあたっては、次の点についてご審議いただきたい。まずは、採択の可否について審議し、採択する場合は、補助金額及び付帯意見について審議をお願いする。

【外立軍一郎会長】

ただ今の説明のとおりである。皆様方から慎重に決めていただいた点数の結果である。平均点が15点以上ある4つの事業は採択要件を満たしている。この4つの事業について、意見を求める。

【山岸重正委員】

平均点が15点以上なので、採択として良いと思う。

【長谷川直樹委員】

No.5の坊金集落の提案は、付帯意見としてAEDについては救命講習を年1回義務付けるような条件を入れていただきたいと思う。

【外立軍一郎会長】

それは業者がするのではないか。

【長谷川直樹委員】

業者は行わない。

【蓑輪所長】

救命講習等については、消防署も地域から申し出があれば対応するというので、話を伺っている。講習については十分可能であると思う。おそらく、AED講習のみならず、自主防災組織も訓練と合わせて取り組んでいただくというような計画をお願いしたい。

【外立軍一郎会長】

所長の言うように自主防災組織も含めて考えたほうが良いと思うし、計画をこれから出してもらったほうが良いと思う。

ほかに意見を求める。

(「ありません」の声あり)

ほかになれば、平均点が15点以上の4つの事業について採択としてよいか。

(「はい」の声あり)

補助金の額について、意見を求める。

申請額どおりでよいか。

(「はい」の声あり)

それでは、申請どおり採択をする。

ジュニアクロスカントリースキー選手育成のための環境整備事業について、意見を求める。

【岡秀實委員】

No.6 安塚 jr アルペンスキークラブ育成事業を採択しているから、同じスキーの申請であるので採択しても良いのではないかと。

【山岸重正委員】

1点未満とかであれば検討の余地はあるが、13.8点ということなので、15.1点と同じであるというが、それは違うと思う。皆さんがこのような採点をされたということを慎重に考えていただきたいと思う。

【外立軍一郎会長】

岡委員の意見も山岸委員の意見も分かる。

全額補助するわけにはいかないが、一部補助するという考え方もできる。

そうでなければ、15点未満なので不採択とするか。

【山岸重正委員】

私はそれでいいと思うが、そうすると2次募集しなければならない。そこで、また提案してもいいのか。

【蓑輪所長】

採択結果がどうなるか分からないが、2次募集の事務局の案を添付した。まずは、審議いただき結果が出たうえで、追加募集の2次を行うことになるので、それに則って行いたいと考える。

【和栗昌夫委員】

ジュニアクロスカントリーは、昨年も同じような内容で申請している。この助成金がなければ活動が、どうなるのか。継続ができないのか。その辺をどのようにしていくの

か。助成金があるから、これでやるというところが、はっきりしない。

【蓑輪所長】

今回プレゼン等行っていないので、その確認は申請者と取れていない。今年度については、不採択の場合には今の申請内容の事業は実施しないという話は聞いている。今後のことまでは確認していない。

【長谷川直樹委員】

先程岡委員が言われたように、毎回同じような内容で申請が出てきて採択している。今回不採択となれば、それなりの理由を説明しなければいけない。減額してでも採択してはどうか。私は、シューズについては個人負担がいいのではないかと考える。シューズは個人負担にし、あとは補助金対象とするとか、そのような方法もあるのではないか。

【小松光代委員】

チューンナップ用具とか大会用貸出用スキーは対象になると思うが、シューズについては個人購入が妥当ではないかと思う。全額却下ということもあるかと思うが、私はシューズ以外は採択してもいいのではないかと思う。

【和栗昌夫委員】

私もシューズの件は同感だ。

【數井憲一副会長】

シューズについては以前ゲートボール協会から申請があったが、シューズのみ補助対象外とした経緯がある。先程、補助金がなければ事業は行わないという話があった。シューズだけ減額した場合、他はどうなるのか。

【和栗喜栄委員】

まるっきり補助金頼みで、やる気がなくても補助金が入るからやるという感じがある。

【數井憲一副会長】

もちろん補助金頼みだが。

【山岸重正委員】

私はそのように考える。補助金がなければやらないというのなら、やる気がない。

【和栗昌夫委員】

ということは、靴まで買っても私たちはやりませんということだ。全額補助というのなら、事業を実施するが。

【外立軍一郎会長】

全体的な中で不採択となった場合には、事業は行わないということか。

先程所長の話があったが、一部を補助した場合、その事業は行うということか。

【蓑輪所長】

そこまで具体的な事案については確認していない。

【池田三委員】

No.3とNo.6は、子供の育成ということで重要なことだと思う。シューズの話が出ているが、見積金額が28万7千円と高額だが、この金額を削ってあとは補助対象するといった場合に事業の実施ができるのかどうか。この辺をどのように判断するか。

基本的に私は認めても良いかと思う。

【丸山辰五郎委員】

今言ったように、よく分からない部分が多いと思う。そのようであれば、こちらから説明して2次募集の時に提案してもらったほうが良いと思う。今回、スキーだけ補助してもらったけど、シューズは個人負担できないということもあり得る。2次募集でその点をきちんと説明してもらい、その辺も確認した上で、もう一度提案してもらってもいいのではないか。シューズの件を説明したうえで、再度提案してもらったほうがいいのではないかと思う。

【外立軍一郎会長】

どうしても必要なら2次募集で提案してくると思う。そういう考え方もある。

【蓑輪所長】

まだ決定ではないが、確認させてほしい。基本的には基準を満たさないので不採択になるかと思うが、シューズは個人で購入すべきものではないかという部分が、意見としてあったという話を伝えてよいということか。

【外立軍一郎会長】

そういうことである。

今までもシューズについては採択していない経緯もあったので。

【蓑輪所長】

まずは、基準を満たさないということで、不採択となればその通知をする。その後相談があれば、そういう話をするという了承をもらえれば話をするが、積極的にこのような話は差し控える。

【外立軍一郎会長】

了承した。

今ほど所長からも話があったが、小さな団体なので難儀はしていると思うが、残念な

がら基準を満たしていないということで、不採択ということにして、相談があったら行政のほうで話をすることでよいか。

(「はい」の声あり)

それでは、ジュニアクロスカントリースキー選手育成のための環境整備事業は不採択とする。

No.4 交流人口促進に伴うプロモーション事業ということで安塚観光協会から234万円の提案があったが、残念ながら平均点が15点に満たなかった。この件についても、再度具体的な提案が出てくるような形で不採択とするか。それとも全く別として審議するか。

再度、提案が出てくればプレゼン等行って審議してもしょうがないと思う。

この2件が不採択になると320万円の残金がある。

【山岸重正委員】

不採択になっても、また提案してくればいいと思う。

【外立軍一郎委員】

予算内での提案であったのでその辺も少し気になるが、大切な税金を使うわけだから皆さんから慎重に審議していただいて、より活用できる使い方をしてもらうために、この2件については、非常に残念だが今回は不採択にし、2次募集することでよいか。

(「はい」の声あり)

【長谷川直樹委員】

この事業は去年の2次募集の時も提案があった。そして不採択になった。観光協会も大事だが、プロモーションビデオは即営業に結びつくか疑問であるが、パンフレットは認めてもいいのではないかと思う。

【外立軍一郎委員】

そのような意見もごもっともだと思う。しかし、パンフレットだけ補助しても事業として成り立たない可能性がある。

【蓑輪所長】

去年の2次募集と今回の提案と同じ内容で提案されている。2回不採択となれば、次回同じ内容で提案されれば、受付そのものができるか、できないかという点も疑問である。内容を変えて提案されれば受付できるかと思うが、同じ内容であれば受付も困難ではないかと事務局では考える。

【外立軍一郎会長】

そのとおりだと思う。事務局でも受け付けるか、受け付けないかという責任がある。地域協議会で受け付けるというのは、また別の問題であると思う。

【岡秀實委員】

観光振興課長の回答書を拝見すると、決して前向きでないように思う。極端な話ではあるが、委託の中の事業でもあるようだし、第3セクターというような感じもあるから、この地域活動支援事業には馴染まないように思う。

【和栗昌夫委員】

観光協会の会議があるが、このような話は一切出てこない。灯の回廊とか、そのようなイベントに対しての話はある。ただ、この補助制度があるから、補助してもらおうみたいなどころがある。

(「不採択がよい」の声あり)

【外立軍一郎会長】

ほかにやってみたい事業があれば相談にのってもいいが、当協議会としては今回の提案に対しては不採択とすることとし、320万円を2次募集することでよいか。

(「はい」の声あり)

それでは、交流人口促進に伴うプロモーション事業は不採択とし320万円を2次募集する。追加募集について、事務局に説明を求める。

【小林次長】

2次募集を行うにあたり募集要項並びに応募方法については、先の募集と変わらない。変更がある募集期間と金額を付した中で説明する。

事務局案として、募集期間は最善を考えると6月1日の広報、チラシ配布に合わせて全戸配布を行い、戸別に手元に届く目安として6月5日から6月26日までの必着で計画したい。なお、委員の皆様方へ提案書及び採点表の配布は、6月29日月曜日にさせていただきたい。皆様方から採点いただいて、採点表を提出していただくのが7月3日金曜日とし、最終的には7月6日の週に審議いただくスケジュールで提案する。

この要項に入るのが、募集期間は6月5日金曜日から6月26日金曜日までの必着とするともに、金額については320万円の追加募集としたい。その点について審議いただきたい。

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求める。

【山岸重正委員】

3次募集はしないため、その文言を要項に追加してほしい。

【蓑輪所長】

承知した。

【外立軍一郎会長】

ほかに質疑、意見を求めるがなかったので、事務局案のとおり承認することで委員の了承を得る。

協議事項(2)安塚区地域協議会としての審議内容について、事前の提案があったか事務局に確認を求める。

【小林次長】

事前の提案がない旨を説明

【外立軍一郎会長】

ほかにないか求める。

【山岸重正委員】

春先除雪だが、市道となっている路線について除雪の遅い路線を農作業の都合等で除雪が必要となり、関係者で除雪を行っている。農道の扱いで65パーセント補助いただいたが、市道であれば100パーセントの補助をお願いしたい。35パーセント減額というのはおかしいと思う。

【蓑輪所長】

まず、路線の確認を会議終了後に承りたい。私も全部把握しているわけではないので、どの路線ということで会議終了後に確認したい。

【和栗昌夫委員】

LEDの関係でお聞きしたい。今日行われた町内会長連絡協議会総会の席で、市でやるのではなく、各自治体単位で補助をもらって交換するものに対して、3分の1上限1万円ということで補助があるが、今業者へ払うのが5千円と手数料が1万円かかる。それで、交換機器が1万5千円。総体的に1万7、8千円になるだろうという話だった。今までそのような話がなかった。ただ3分の1助成をする、上限は1万円という話だった。今日初めてこのような話が出て、業者が東北電力等に申請書類を作成するので5千円程度必要だという話だった。私は、その辺がよく分からなかったので、確認をとって各自治体にその話をした方がいいのではないかと思う。今の段階で聞いたら30件くらいで280万円くらいの申込しかない。2千万円の予算があるそうだ。

【蓑輪所長】

本日、担当の確認では、金額は分からないが70件少し超える申し込みがあった。安塚区内でも、安塚町内会から申し込みがあったという話を聞いている。業者によって金額が異なるか分からないが、前の町内会長会議の中で安塚町内会長から情報提供があって、ここに参加しておられた自治会長、町内会長は、その話を聞いているかと思う。規模等によって1個あたりの単価も変わってくるが、目安としては2万円くらいでできると日下部町内会長から話があった。

【外立軍一郎会長】

私も自宅の街灯をLEDに交換した。今、和栗委員がお話ししたのは、どこの場所にどこの街灯があるなど東北電力に申請してある。それが集落で申請してあると認識していても、中には申請していないものもある。それについて市役所は認めないと思う。

【和栗昌夫委員】

東北電力に申請しないと電気料が安くならない。

【外立軍一郎会長】

どの電柱が申請してあるか図面等がないと分からない。集落として60本申請しても実は40本しか東北電力に申請してなかったということもあるかもしれない。

ほかに意見を求める。意見なし。

その他、次回開催日については、後日通知する。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail: yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。